ライノフラックス株式会社	令和６年６月19日	100,001千円	Beyond Next Ventures３号投資事業有限責任組合 Shimadzu Future Innovation投資事業有限責任組合 合計100,019千円	バイオエネルギー炭素回収装置及び関連機器の設計・製造・販売・管理・運営
株式会社KOALA Tech	令和６年７月17日	99,999千円	九州広域復興支援投資事業有限責任組合 FFGベンチャー３号投資事業有限責任組合 Propagator Ventures Fund 2 AS ZFP第２号投資事業有限責任組合 株式会社BANSOU 個人投資家 合計149,993千円	有機半導体レーザーダイオードOSLDの研究開発
株式会社OOYOO	令和６年７月17日	150,008千円	EEI５号イノベーション＆インパクト投資事業有限責任組合 京銀輝く未来応援ファンド３号 for SDGs 投資事業有限責任組合 合計179,996千円	二酸化炭素その他のガス分離技術の開発およびその製品の販売
ホロバイオ株式会社	令和６年８月21日	80,004千円	Genesia Venture Fund３号投資事業有限責任組合 中信ベンチャー・投資ファンド７号投資事業有限責任組合 関西イノベーションネットワーク２号投資事業有限責任組合 ウィルキャピタルマネジメント株式会社 合計160,059千円	養殖魚の腸内細菌叢解析、機能性腸内細菌叢を含む餌の開発
株式会社JiMED	令和６年９月18日	100,000千円	KII３号インパクト投資事業有限責任組合 グリーンコア株式会社 合計250,000千円	Brain Computer Interface技術により身体制約を解放する体内埋込型デバイスの研究開発
Eurus Therapeutics株式会社	令和６年９月18日	200,001千円	ニッセイ・キャピタル13号投資事業有限責任組合 SMBCベンチャーキャピタル７号投資事業有限責任組合 Yokohama Growth１号投資事業有限責任組合 アクシル・ライフサイエンス＆ヘルスケアファンド２号投資事業有限責任組合 住商ファーマインターナショナル株式会社 合計410,094千円	
遠友ファーマ株式会社(enU Pharma, Inc.)	令和６年10月16日	200,017千円	大鵬イノベーションズ合同会社 北洋SDGs推進３号投資事業有限責任組合 札幌イノベーションファンド投資事業有限責任組合 合計200,017千円	医薬品抗体の研究開発

XII. 国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコストに関する注記

１．国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト

⑴ 業務費用

損益計算書上の費用	178,622,664千円	
（控除）自己収入等	△ 111,905,184千円	
業務費用合計		66,717,480千円

⑵ 資本剰余金を減額したコスト等　4,605,268千円

⑶ 機会費用

国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	381,609千円	
政府出資の機会費用	3,820,055千円	4,201,665千円

⑷ 国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト　75,524,413千円

２．機会費用の計上方法

⑴ 国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃借料及び条例等を参考に計算しております。

⑵ 政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付政府保証債の令和７年３月末利回りを参考に1.485％で計算しております。

XIII. 収益認識に関する注記

当法人は、以下に記載する内容を除き、会計基準第77における収益に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

⑴ 収益の分解情報

当法人は教育・研究・診療業務及びその他の事業を実施しており、基準第77を適用する取引に係る主なサービス等の種類と収益の額は、附属病院の診療による附属病院収益45,609,700千円であります。

⑵ 収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

XIV. 重要な後発事象

該当事項はありません。